令和7年度 第63回福井県中学校夏季総合競技大会
兼 ’25県民スポーツ祭中学生の部　剣道競技実施要項

1　日　　時　令和7年7月3日（木）～4日（金）
開 会 式　　9：00　　競技開始　9：30　　競技終了17：00（予定）

2　会　　場　福井県立武道館　福井市三ツ屋町8－1－1（電話 0776－26－9400）

3　競技方法　(1)　団体戦
男女とも4チームを1組とし、各組予選リーグを行い、その後上位2チームによる決勝トーナメント方式で優勝（全国大会出場校）、2位・3位・4位（北信越大会出場校）を決定する。

(2)　個人戦
全学年・2年・1年の部を男女ともトーナメント方式により順位を決定する。
ア　全学年の部は1・2位（全国大会出場者）と北信越大会出場者（上位8名）を決定する。
ただし、上位4名はリーグ戦を行う。
イ　2年生、1年生の部は1～3位までを決定する。ただし、3位決定戦は行わない。

(3)　競技順
ア　1日目に団体戦、2日目に個人戦を行う。
イ　午前中より予選リーグ、決勝トーナメント準々決勝、準決勝、決勝を時間を空けて実施する。
男女ともに3位決定戦は実施する。
ウ　個人戦は、男女1・2年の部・各決勝、男女全学年の部・決勝リーグは2つの試合場において交互に女子→　男子の順で行う。

4　競技規則　(1)　全日本剣道連盟試合及び審判規則・同細則により行う。
全剣連発出「主催大会実施にあたっての感染拡大防止ガイドライン」を受けての試合・審判に関する統一事項に準ずる。

(2)　県中体連申し合わせ事項に従う。

(3)　勝敗の決定及び試合時間は次のとおりとする。

① 団体戦
〈予選リーグ〉
ア　試合は3本勝負、時間は3分、勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
イ　得点は、勝ちチームが1点、引き分けは0.5点、負けチームは0点とし、得点・勝者数・取得本数の順で予選リーグの順位を決める。
ウ　リーグ戦1位が、2チームの場合は、任意の代表者による代表者戦を1本勝負、時間は3分とする。
延長については延長2分とし、区切りながら行う。延長2分⇒延長2分⇒【小休止（深呼吸をする程度】】⇒延長2分⇒延長2分⇒【面を外して休憩（5分）】を試合の続く限り繰り返す。
エ　リーグ戦1位が、3チームの場合は、任意の代表者による代表者戦を3本勝負、時間は3分とする。
延長については延長2分とし、区切りながら行う。延長2分⇒延長2分⇒【小休止（深呼吸をする程度】】⇒延長2分⇒延長2分⇒【面を外して休憩（5分）】を試合の続く限り繰り返す。任意の代表者は試合ごとの変更を認める。但し試合順は同じとする。
〈決勝トーナメント〉
ア　試合は3本勝負、時間は3分、勝敗が決しないときは、延長戦を2分間を1回行う。延長戦で勝負が決しないときは、引き分けとする。ただし、団体戦の勝敗が決した後、延長戦は行わない。
イ　勝者（チーム）が決しないときは、任意の代表者による代表戦を1本勝負、時間は3分とする。延長については延長2分とし、区切りながら行う。延長2分⇒延長2分⇒【小休止（深呼吸をする程度】】⇒延長2分⇒延長2分⇒【面を外して休憩（5分）】を試合の続く限り繰り返す。

②個人戦
ア　試合は3本勝負、時間は3分、勝敗が決しないときは、延長戦を勝負の決するまで行う。
イ　決勝リーグで3人が同順位となった場合は3本勝負、時間は3分、勝負が決しないときは、延長戦を勝負の決するまで行う。2人が同順位となった場合は1本勝負、時間は3分とする。延長については延長2分とし、区切りながら行う。延長2分⇒延長2分⇒【小休止（深呼吸をする程度】】⇒延長2分⇒延長2分⇒【面を外して休憩(5分)】を試合の続く限り繰り返す。

5 組み合わせ　(1) 団体戦
ア　予選各組の4チームは、各地区予選1位校を2チーム、2位校を2チームとする。
（ただし、福井地区の1･2位は1位、3･4位は2位として扱う。）
イ　同地区の代表が同じ組に入らないようにする。
ウ　錬成会の順位を元に、シード権を持つ2地区を決定する。

エ　エの当該地区大会1位校の入る組における予選1位のチームは、決勝トーナメントでは両端に配置される。（エが同地区になった場合は、当該地区1位・2位の入る組の1位が、トーナメントの両端に配置される。）

オ　決勝トーナメントでは、予選1位と2位が対戦するが、同じ組の1・2位が対戦しないようにする。

⑵ 個人戦

ア　同じ地区の代表は原則1回戦で対戦しないようにする。（ただし、6 参加規定⑵イによって出場した選手についてはこの限りではない。）

イ　北信越大会出場者決定戦は、組み合わせトーナメント表のＡ・Ｂゾーンの敗者、Ｃ・Ｄゾーンの敗者がそれぞれ対戦する。

ウ　決勝リーグの試合順は抽選より決定する。

6　参加規定　⑴　団体戦

ア　男女とも各地区代表2チーム（福井地区4チーム）の計1６チーム。
ただし不出場の地区の補充は強化練習会の結果をもとに強化部で決定する。

イ　チームは監督1名、選手5名、補員2名とする。

⑵　個人戦

ア　1年・2年の部は各地区代表2名（福井地区4名）で、男女各16名。

イ　全学年の部は各地区代表8名（福井地区のみ16名）で、男女各64名。
ただし不出場の地区の補充は強化練習会の結果をもとに強化部で決定する。

⑶　参加料　　参加選手一人につき、300円とする。
（個人戦・団体戦ともに出場する選手についても300円とする。）

7　表　　彰　男女団体戦・個人戦とも3位までとし、団体戦優勝には優勝旗を、個人戦優勝者にはトロフィーを、また優勝者全員にメダルを授与する。団体・個人とも4位は3位扱いとして表彰する。

8　参加申込　⑴　出場資格を得たチームの顧問は、大会終了後直ちに所定の参加申込により期日厳守で下記宛てに申し込むこと。（期日は別に定める）

ア　県中学校体育連盟会長および県中体連各競技別部長　連名宛の申込書1部
記申込書を職印押印の上、ＰＤＦにして原本データとともに大会事務局（各競技専門部副部長）にメールにて送付する。

イ　本申込書および参加料は大会当日の選手受付時に大会事務局に提出、納入する。
競技部長宛に各1部を学校長名で申し込むこと。

⑵　申し込み締め切りは6月24日（火）必着とする。

9　一昨年度優勝校及び個人

⑴　男子団体　　松陵中学校　　女子団体　　中央中学校

⑵　男子個人1年：西谷　零　（東陽）　2年：水野　新大（鯖江）　全学年：元井颯汰（松陵）
女子個人1年：芦田　結葉（三方）　2年：奥村　千咲（気比）　全学年：守　彩花（中央）

10　その他　⑴　紅白の目印は、各校で準備する。

⑵　団体戦参加校は、下記のように、B5横置きコピー用紙を2等分したもの4枚を、帯状に張り合わせてオーダー表を作り、当日持参すること。（墨書が望ましい）

※女子は、学校名の横に赤線を入れる。　※補員の裏面には小さく学校名を書いておく。

11　申し合わせ事項

・面をつける際、面マスク（直接口に触れて覆うもの・全日本剣道連盟ガイドライン）かシールドを着用する。シールドについてはマウスガードを着用させる。

令和7年度　第20回福井県中学校秋季新人競技大会
剣道競技　　実施要項

1　期　　日　令和7年10月18日（金）
開会式　9：00　　競技開始　9：30　　競技終了 16：00（予定）

2　会　　場　敦賀市立体育館　　敦賀市松葉町1-2　（電話：0770-22-5254）

3　競技方法　(1)　競技方法

①団体戦は、男女とも4校を1組とし、各組予選リーグを行い、その後上位2校（合計4校）による決勝トーナメント方式で優勝、2位、3位を決定する。なお、3位決定戦は行わない。

②個人戦は、男女ともトーナメント戦方式で順位を決定する。試合は3本勝負、時間は3分とする。延長については延長2分とし、区切りながら行う。延長2分⇒延長2分⇒【小休止（深呼吸をする程度】】⇒延長2分⇒延長2分⇒【面を外して休息・給水(3分)】を試合の続く限り繰り返す。なお、3位決定戦は行わない。

(2)　組み合わせ

・団体戦予選は、同じ地区の代表が同一リーグに入らないようにする。
・団体決勝は、予選の他の組の1・2位が対戦する。
・個人戦は、同じ地区の代表が1回戦で対戦しないようにする。

(3)　競技順

・団体戦（午前）・個人戦（午後）の順に男女並行して行う。

4　競技規則　(1)　全日本剣道連盟試合及び審判規則により行う。
全剣連発出「主催大会実施にあたっての感染拡大防止ガイドライン」を受けての試合・審判に関する統一事項に準ずる。

(2)　県中体連申し合わせ事項に従う。

(3)　勝敗の決定及び試合時間は、次のとおりとする。

①団体戦予選リーグ

ア　試合は3本勝負、時間は3分、勝敗が決しない場合は、引き分けとする。

イ　リーグごとに、得点（勝ち1点、引分け0.５点、負け0点）・勝者数・取得本数の順で予選の順位を決める。

ウ　リーグ戦1位が、2チームの場合は、任意の代表者による代表者戦を1本勝負、時間は3分とする。延長については延長2分とし、区切りながら行う。延長2分⇒延長2分⇒【小休止（深呼吸をする程度】】⇒延長2分⇒延長2分⇒【面を外して休憩(5分)】を試合の続く限り繰り返す。なお、3位決定戦は行わない。

エ　リーグ戦1位が、3チームの場合は、任意の代表者による代表者戦を3本勝負、時間は3分とする。延長については延長2分とし、区切りながら行う。延長2分⇒延長2分⇒【小休止（深呼吸をする程度】】⇒延長2分⇒延長2分⇒【面を外して休憩（5分)】を試合の続く限り繰り返す。任意の代表者は試合ごとの変更を認める。但し試合順は同じとする。

②団体決勝トーナメント

ア　試合は3本勝負、時間は3分、勝敗が決しないときは引き分けとする。

イ　勝者（チーム）が決しないときは、任意の代表者による代表戦を1本勝負、時間は3分とする。延長については延長2分とし、区切りながら行う。延長2分⇒延長2分⇒【小休止（深呼吸をする程度】】⇒延長2分⇒延長2分⇒【面を外して休憩（5分)】を試合の続く限り繰り返す。

③個人戦

男女ともトーナメント戦方式で順位を決定する。試合は3本勝負、時間は3分とする。延長については延長2分とし、区切りながら行う。延長2分⇒延長2分⇒【小休止（深呼吸をする程度】】⇒延長2分⇒延長2分⇒【面を外して休憩（5分)】を試合の続く限り繰り返す。

5　組み合わせ　団体戦は、夏季大会要項（1）イ、オに則る。個人戦は、同（2）アに則る。

6　参加規定　(1)　団体の部

・各地区代表1チーム（福井地区のみ2チーム）の計8チーム
但し、不参加の地区の補充は夏季大会の結果をもとに強化部で決定する。

・チームは監督1名・選手5名・補員2名とする。

(2)　個人の部

・1年の部は各地区代表2名（福井地区のみ4名）ずつの計16名

・全学年の部は各地区代表4名（福井地区のみ8名）ずつの計32名。

但し、不参加の地区の補充は強化部で協議して決定する。

(3)　参加料

・参加選手一人につき、300円とする。

（個人戦・団体戦ともに出場する選手も300円）

7　表　　彰　団体戦、個人戦とも3位まで表彰し、団体戦優勝校には優勝杯、個人戦優勝者には賞状を授与する。

8　参加申込　(1)　出場資格を得たチームの顧問は、大会終了後直ちに所定の参加申込により期日厳守で下記宛てに申し込むこと。（期日は別に定める）

ア　県中学校体育連盟会長および県中体連各競技別部長　連名宛の申込書1部
上記申込書を職印押印の上、ＰＤＦにして原本データとともに大会事務局（各競技専門部副部長）にメールにて送付する。

イ　本申込書および参加料は大会当日の選手受付時に大会事務局に提出、納入する。

(2)　規定の申し込み用紙により、9月30日（火）必着とする。

（各地区専門委員は、地区大会成績を別紙により事務局校へ送付する）

9　前年度優勝校及び個人

(1)　男子団体　　松陵中学校

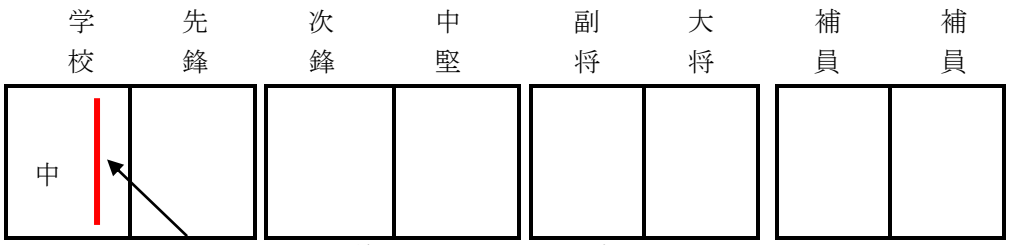
女子団体　　森田中学校

(2)　男子個人：1年　中村　将希(粟野)　　全学年　熊谷　薩馬(三方)

女子個人：1年　小林　史乃(森田)　　全学年　橋本　晏利(丸岡)

10　そ の 他　(1)　紅白の目印は、各校で準備する。

(2)　団体戦参加校は、下記のように、B5横置きコピー用紙を2等分したものの4枚を、帯状に張り合わせてオーダー表を作り、当日持参すること。（墨書が望ましい）



※女子は、学校名の横に赤線を入れる。　※補員の裏面には小さく学校名を書いておく。

11　申し合わせ事項

・面をつける際、面マスク（直接口に触れて覆うもの・全日本剣道連盟ガイドライン）かシールドを着用する。シールドについてはマウスガードは着用させる。